

## Living in Japan: listening scripts

### Item 1

M: ごめんください。

F: はい。ああ、ポールさん。いらっしゃい。

M: えみこさん、いますか。

F: えみこは、近所の店へちょっと買い物に行きました。でも、すぐに帰ってきます。どうぞ入ってください。

M: そうですか。じゃあ、おじゃまします。

F: ポールさん、コーヒーと紅茶こうちやと、どちらがいいですか。それとも、つめたい飲み物のほうがいいですか。

M: ありがとうございます。つめたい飲み物をいただきます。

### Item 2

M: ねえ、えつこさん、週末しゅうまつはいつも、何をしているの？

F: え？ 週末しゅうまつって、私には週末しゅうまつはないわよ。

M: どうして？

F: だって、私たち、高校三年生でしょ。土曜日も日曜日も、じゅくに行っているから、週末しゅうまつはないのよ。

M: へえ。大変たいへんだねえ。

F: ひできくんは？ じゅくに行っていないの？

M: ぼく？ 行っているけれど、ぼくは月曜日、木曜日、金曜日だけだよ。

F: そう、いいわねえ。週末しゅうまつ、あそべるから。

### Item 3

F: ピーターさん、日本のホームステイいえの家は、どんな家いえでしたか。よかったですか。

M: うーん。家いえはオーストラリアの家いえほど広くなかったですね。にわもせまかったです。

F: そうですか。だいじょうぶでしたか。

M: ええ、おもしろいけいけんでしたよ。たたみのへやもあつたし、おふろにも入つたし。とくに、ふとんをしいてねたのが一番おもしろかったですね。

F: そうですか。よかったですね。

### Item 4

M: 広子さん、日曜日に何をした？

F: 友達とおひるごはんを食べた。そして、そのあと、神社に行ったわ。そのあと、家うちに帰って、テレビを見たり、ゲームをしたりしたの。

M: ええ？ つまらないなあ。

F: いいえ。はじめてきれいな着物を着たから、うれしかったわ。それから、とりいの下で友達にしゃしんをとってもらつたわ。

### Item 5

M: ようこさん、どうしたの？

F: かぎがみつからないの。

M: かぎ？ ポケットにない？

F: ない。

M: <sup>いえ</sup>家にわすれたんじゃない？

F: ううん、さっき、やおやさんで買い物したときは、あったわ。

M: じゃあ、そこで、おとしたのかもしれないね。やおやさんに行ってみようよ。

### Item 6

M: 次の方、どうぞ。どうしましたか。

F: <sup>きのう</sup>昨日から、あたまとおなかがいたいんです。

M: そうですか。ねつもあるようですね。

F: はい、三十八度でした。

M: せきはどうですか。

F: はい。朝おきたとき、せきが出ました。のども、すごくいたいんです。

M: かぜですね。じゃあ、この白いくすりを一日二回飲んでください。この赤いくすりは、のどのくすりです。のどがいたいときだけ飲んでください。

F: どうもありがとうございました。

### Item 7

M: えりこさん、来月の二十日に日本に帰るんですよね。

F: はい、そうです。

M: じゃあ、ピアスをとらないといけないですか。

F: そんなことはないです。むかしにくらべると、日本の学校のきそくは、それほどきびしくないですから。

M: かみのけをそめたり、メイクをしてもいいんですか。

F: それは、学校によって、きそくがちがいますけれど……。私の学校では、ピアスはしてもいいんですが、かみのけをそめたり、メイクをすることはしてはいけません。

### Item 8

M: クリスマス・パーティーの<sup>ばしょ</sup>場所、きまった？

F: それが、まだなの。

M: ぼく、ちょっとかわった所、しっているよ。

F: え？ かわった所？ 何ていうレストラン？

M: 「さくら」っていう所で、レストランというより、ふつうの<sup>いえ</sup>家なんだ。おくさんの名前が「さくら」っていうんだ。

F: へえ、いい名前ね。

M: 小さい家で、お客さんは一晩に一組<sup>ぐみ</sup>しか、よやくできないんだ。

F: いいわね。

M: 十人から三十人までのグループで、食事は一人四十ドルから。

F: どんな食べ物が出るの？

M: 日本食は何でもあって、とてもおいしいんだ。

F: やきとりもある？

M: もちろん！ すし、さしみ、てんぷらもあるし、ご主人<sup>しゅじん</sup>がうどんやそばも作るんだ。

F: すごいわね！

M: それに、カラオケもあるんだ。

F: そこにしましようよ！